



## 先輩からのメッセージ

## 『母校の教員になって』

福島医療専門学校 専任教員 千葉 光紗さん

今年の4月から教員をしております。本校を卒業後、7年間総合病院の口腔外科に勤務しておりました。総合病院では、様々な疾患を抱える患者さんの口腔管理に携わせて頂き、歯科の知識はもちろんのこと医科の知識も必要なことを実感し、改めて本校で学んだすべてのことに繋がりがあつたことを再認識しました。

また、多職種との関わりを持てたことで、知識の向上はもちろんのこと自分自身の成長につながる大きな経験を積むことができました。

私も本校の卒業生として皆さんと同じく実習や授業、臨地実習、国家試験へ向けての勉強を経験してきました。アドバイス出来ることがあると思いますので、気軽に声をかけてください。

3年間は、長いようであつたという間に過ぎていきます。楽しいこと辛いこと様々ありますが、共感し合えるような関係を築いていきたいと思つています。歯科衛生士という夢の実現に向かつて一緒に頑張りましょう。

学生時代の戴帽式の写真です

教員になってからのボランティア活動の  
写真です

# ★支部活動報告★



## 長島 由紀さん (会津支部長)

会津支部の主な活動は、会津若松市主催で毎年秋に行われる「健康まつり」への参加です。来場される地域の方々へ、ブラッシング指導や歯科・口腔内に関する相談などを行っています。

支部勉強会も年3回実施しており、会津歯科医師会の先生方をはじめ、多方面で活躍する会津支部の歯科衛生士会員の方などを講師にお招きし研鑽に努めております。

年1回はリラクゼーション研修会とし、昨年度はストレッチを行いました。リフレッシュできたと参加した会員から好評でした。

会津全域で18名の会員と少人数ではありますが、和気あいあいと活動しています。



健康まつりでの相談の様子です

第1回勉強会 講師の会員を含め8名が  
参加しました



健康まつりで会津歯科医師会の先生方と

## 酒井 裕子さん (相双支部長)

相双支部では、毎年相馬歯科医師会主催の「歯と口の健康週間事業」に参加し、園児・児童を対象に公衆衛生活動をしています。また、町村事業からの依頼で、集団歯科健診時の歯科保健指導や、口腔ケア教室なども多く行っています。今年は、大熊町の健康イベントに参加する機会があり、来場者に対してオーラルフレイルのセルフチェックの仕方や、オーラルケア用品の使い方などを伝えたりしました。イベントの中でデューク更家さんのウォーキングレッスンに来場者の皆さんと一緒に参加して、きれいで正しい歩き方を教わったりもして、楽しい時間になりました。

榎葉中学校での  
歯みがき教室



こども園での  
歯みがき教室



デュークさんにも立ち  
寄っていただきました





# ★福島医療専門学校★

## 『私の歯科衛生士像』

2年 小林 汐里さん

私が歯科衛生士を目指したきっかけは、高校生の時に通っていた歯科医院で、私の担当をして下さった歯科衛生士の方が優しく声をかけ、不安に対しても丁寧に応えてくれました。歯科衛生士の方が患者さんに笑顔で接している姿が印象的で憧れを持ちました。私の描く歯科衛生士像は、私を担当して下さいました歯科衛生士の方の様に患者さんに優しく声をかけ不安を安心に変えることです。歯科医院は疾患があるから行くことが多く、痛みや大きな音などで怖いイメージがある患者さんが多いと思います。

私は不安を抱えて来院した患者さんに安心を与えたいです。そのためには、患者さんが何を不安に感じているのか、些細なことでも耳を傾けることが大切だと考えます。理想に近づくために、技術と知識を高めていきたいです。臨地実習を通して、相手の気持ちを考えられるように成長し、患者さんに感謝され喜ばれるような歯科衛生士になるために毎日努力をしていきたいです。

頑張った  
テスト勉強



実習終わりに1枚



わたしの夏休みのごちそう



## 『私の歯科衛生士像』

3年 岡田 志穂さん

私は、患者さんとのコミュニケーションを大切にし、先生に相談しにくいことも気軽に相談して貰えるような信頼される歯科衛生士になりたいです。3年生になり臨地実習に行く中で、患者さんによっては気になるところがあっても中々相談することができない方やうまく言葉にすることができない方がおり、その様子を見ているうちに先生と患者さんの橋渡しのような存在になりたいと考えるようになりました。そうなるためには、話を聞くだけでなく、それぞれの患者さんに合わせたアドバイスをすることや行動変容に繋がるような説明の仕方を学ぶことが必須になります。患者さんの悩みを汲み取ったり分かりやすい説明をしたりするためには、深い知識と確かな技術が必要だと思うので、臨床に出ても積極的に学ぶ姿勢を忘れず、常に自分の手技や知識を高めることができるよう行動していきたいです。まずは国家試験に向けて、基礎知識を確実に身につけて合格できるように、気を引き締めて臨みたいと思います。

学校終わりの私たち



友達とお勉強



# ★東北歯科衛生士専門学校★

## 『私が目指す歯科衛生士像』

2年 味戸 美波さん

私は、患者さんに親身に寄り添うことのできる歯科衛生士を目指しています。

私には姉がいます。姉が東北歯科専門学校に通っていたことがきっかけで歯科衛生士に興味を持ち入学しました。

姉は、私が勉強や実習を行っていく中で皆と同じようにできず、つまずいたり悩んだりしているとき一緒に悩むだけでなく前向きに解決できるアドバイスをくれます。また試験の結果が良かった時や競作展で入賞した時は、自分のことのように喜んでくれました。

姉も今、患者さんにとって一番良いことは何なのか、日々悩み勉強しながら歯科医院に勤務しています。そんな姉の人柄は歯科衛生士にとって大切なことだと感じ私の目標となりました。



姉と栃木県那須にあるピザ屋さんにて



水族館にて



会津のべこの乳にて

## 『私が目指す歯科衛生士像』

3年 渡邊 妃さん

長いと思っていた臨床実習も残りわずかとなりました。この臨床実習を経験し多くの患者さんと関わることで、貴重な学びを得ることができました。むし歯の治療を受け噛めるようになったり、歯科衛生士のブラッシング指導により歯肉炎が改善されたり、またホワイトニングやインプラント治療を受けて生活の質が豊かになった患者さんを見て、そのサポートができるということが歯科衛生士の仕事の魅力であると改めて感じました。それと共に、歯科医療は患者さんの話を親身になって聞くことで、信頼を得てそれにより知り得た治療に必要な情報を歯科医師や歯科技工士などと共有することができます。それらのことが、よりよい診療に繋げていくチーム医療であることも認識しました。そのような一員になれるよう、残り少ない臨床実習となりましたが、今後も一層努力を重ね、幅広い知識と伝える力を身につけ地域医療に貢献していきたいと思えます。

楽しかった歯磨き指導



片平校舎にて



友人とカフェにて

